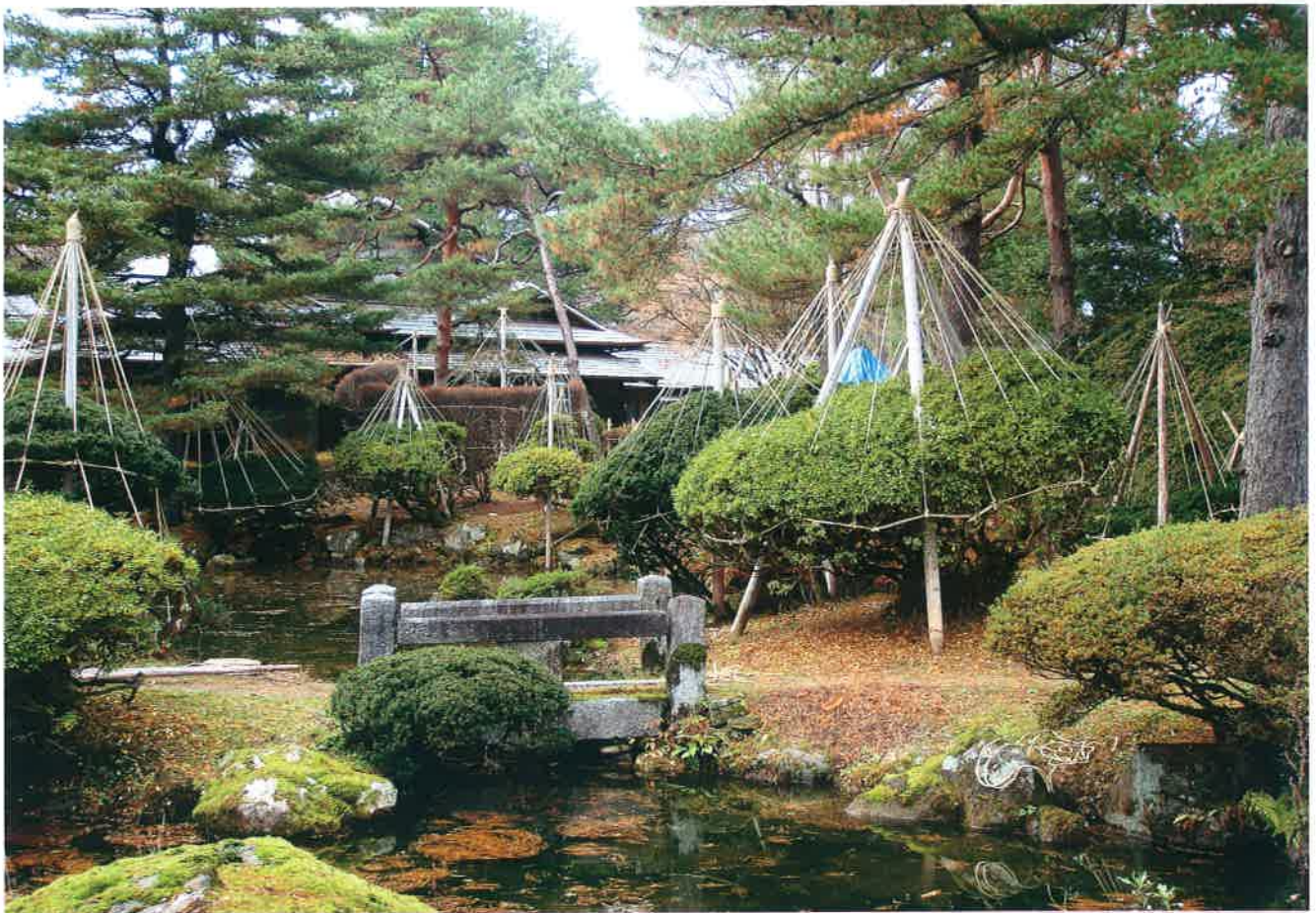


会報  
シルバー

公益社団法人 大館市シルバー人材センター

# おおだて

大館市字扇田道下6番地10 電話49-4088



「鳥潟会館庭園」

樹木の雪囲いは、毎年当センター「庭木班」に任されています



12月末現在会員数

男 430人  
女 157人  
計 587人

※前年比同数

大館 436人  
田代 88人  
比内 63人

本年もよろしく  
お願い申し上げます

他職員一同

監 事 岩 間 久 子	監 事 田 中 瑞 穂	監 事 中 嶋 正 三	理 事 鳴 海 義 衛	理 事 本 間 鉄 郎	理 事 安 田 鍬 介	理 事 三 上 文 弘	理 事 三 浦 晃 美	理 事 寺 田 晃 康	理 事 佐 藤 弘 子	理 事 畠 山 壽 子	常務理事 兼事務局長 伊藤 達 アヤ子	副会長 菅 原 公 明	会長 佐藤 利 裕 吉
----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	------------------------------	-------------------	-------------------

謹賀新年

## 新年のご挨拶



会長  
佐藤 利吉

明けましておめでとうございませう。会員の皆様には、健やかに新年を迎えられ、心からお慶び申し上げます。

今年も申年、猿は賢くて団結心が強く、ボスの統率のもとに敏捷に動き回る動物と言われているように、私達も様々な場面でお互いに知恵を出し合い、最善の施策や方法を編み出して、全員心一つにしてスピーディに頑張りたいと思っております。

今年度の契約実績は、配分金で見ると十一月末現在の累計が一億三千五百十六万円となつて、昨年同期より五十六万円増えております。

公益法人移行四年目、様々な制約の中で、ここまで実績を伸ばすことが出来たのは、会員の頑張りのおかげと感謝しております。

懸案の入会者を増やす運動は、新聞への広告掲載を八回、毎月二

回の入会説明会、それに七月から田代・比内への出張説明会、田代タケノコ祭り、産業祭での街頭宣伝活動、会員の口コミによる入会促進など、役員や地域班正副班長の幅広い運動により、毎年三十名近く減少していたのが、前年度並みの会員数に回復出来ました。

これにより労働者派遣事業に力を入れることが出来、県内では秋田市に次いで、二番目の実績を上げることが出来ました。これまでの累計が二千二百七十八万円となっております。

でも、働く時間など制約の多い現状では、これ以上入会者は増えそうにありません。働く時間が週二十時間では思うように収入が得られないからです。厚生労働省は、入会のネックになつている労働時間の制限緩和を約束しております。介護や農業分野でも多くの働き手が必要としており、高齢者の活躍が期待されています。働く時間が増えれば、収入も増え、入会者も増えます。

人が増えれば新しい分野の仕事にも挑戦できます。申年生まれの私も、会員みなさんと知恵を絞り、大館に向けた新しい仕事の創出を頑張りたいと思います。

楽しく働ける職場で、仲間と助け合い、山歩きなど趣味の活動も楽しみ、新しい年も生き甲斐のある生活を続けられるよう、頑張ります。

## 新年のご挨拶



大館市長  
福原 淳嗣

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

また、日頃より、「自主・自立・共働・共助」を理念に、会員一丸となつて取り組まれていることに心より敬意を表します。

さて、大館市では六十五歳以上の高齢者が人口の三十五・五%を占め、八十歳以上の人口は九千五百人を超えております。三人に一人が高齢者という時代を迎え、ますます大館市シルバー人材センター

の果たす役割は大きくなつてくるものと考えております。と申しますのも、昨年六月就任時に、所信表明として、メイド・イン・大館の製品や食材を生み出す「ものづ

くりの力」、そして多くのお客様にお越しいただく交流人口増大のため「物語をつくる力」、この二つの力を整えたいと申しております、まさに会員の皆様におかれましては、勤労意識に富み、豊富な経験に基づいた「ものづくりの力」を有され、さらに「共働・共助」の理念は、多くのお客様を暖かく迎える地域コミュニティを形成でき、「物語をつくる力」につながる大きな役割を担うと考えているためです。

そのためには、創業支援や企業への支援により「ものづくりの力」を強化し、交流人口を増やすために「歴史まちづくり法」を活用して「物語をつくる力」を強めて参りたいと考えております。そして、若者の地元定着のため、「ふるさとキャリア教育」で郷土愛を育むとともに、地元企業への就職を促進して参ります。どうか、地域づくり、まちづくりの推進につきまして、皆様の有する労働力や技術・知識を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、年頭の挨拶といたします。

会員紹介「年男・年世」

今年の干支は、申です。

八十四歳になる方が三人、七十二歳になる方が四十九人在籍しています。

申年生まれの会員に、ご自身の「①趣味や特技 ②嗜好品 ③健康法 ④好きな言葉 ⑤シルバー会員として思うこと」を伺いましたのでご紹介いたします。

なお、誌面の関係上全員ご紹介できませんことをご了承願います。



十三班  
櫻庭 義雄

- ①特にありません。
  - ②酒
  - ③野菜作りとニワトリ飼育
  - ④「細く長く」
  - ⑤会員になって二十四年。近頃シルバーの仕事はしてないが、以前皆でやっていたレシピの仕事を思い出します。
- 今年も宜しく願います。



十三班  
工藤 洋子

- ①編み物、縫い物
- ②コーヒー
- ③太極拳（ゆつくり）
- ④「今が一番」「ありがとう」
- ⑤シルバーの会員となり十年。経験豊富な方達と楽しく仕事のできたことに感謝しております。これからも宜しく願います。



二班  
盛岡 ノリ子

- ①舞踊（今は時間が無くてできない）
- ②コーヒー、チョコレート
- ③ラジオ体操（力いっぱいです）
- ④「ありがとう」
- ⑤会員になって十年経ちました。良い仲間を支えられ、励まされ、本当に楽しく仕事ができる事に生きがいを感じられ感謝です。今後とも宜しく願います。



三班  
田嶋 清助

- ①絵画
- ②コーヒー
- ③散歩
- ④「感謝」「思いやり」
- ⑤会員になって十余年。健康に気をつけ、皆様と仲良く頑張りたいと思います。



十四班  
二田 成子

- ①書道、いけ花、茶道
- ②生クリーム入り菓子、林檎、茶
- ③体を動かす、読む、書く、計算
- ④「感謝」「生涯青春」
- ⑤自分の時間に合わせ、身の丈に合った仕事が出来て、お金になつて、おまけに精神的にもメリハリができて有難いと思つています。



十一班  
椿谷 義治

- ①野球
- ②酒
- ③旅行
- ④「思いやり」
- ⑤会員になり、あつという間に四年経ちました。これからも健康に気をつけて頑張りたいです。



七班  
川上 猛

- ①旅行、ドライブ
  - ②日本酒、ビール、コーヒー
  - ③ウォーキング
  - ④「七転八起」
  - ⑤会員となり早や十余年。勤めていた当時の職務とは百八十度違う仕事に従事し、味わつたことのない貴重な体験と知識を吸収させていただきました。
- これも一つの「人生の楽園」では？と思えます。





二十二班  
仙台京子

①畑作り、大根、キャベツ、トウモロコシ  
 ②ばん茶、緑茶  
 ③ウォーキング、シルバーの仕事  
 ④「思いやり」  
 ⑤健康に気をつけて仕事を頑張っています。比内地区の女性会員みんなで助け合って頑張ります。今後とも宜しくお願い致します。



三班  
高橋政雄

①野菜や花作り  
 ②コーヒー  
 ③犬の散歩、スポーツ  
 ④「笑顔」  
 ⑤シルバー会員になり、アツと言う間の十余年。  
 これからも皆さんと仲良く仕事を頑張りたいと思っています。



二十班  
富樫洋子

①音楽鑑賞、手芸  
 ②コーヒー  
 ③毎朝一時間の散歩（急がずに、休まずに）  
 ④「人はみな美しい種子あり」  
 ⑤これからも健康に気をつけ、仕事に感謝し、支えて下さる会員の皆様と共に精一杯頑張りたいと思います。今後とも宜しくお願い致します。



十五班  
伊藤光雄

①山歩き、海釣り  
 ②ビール  
 ③常に体を動かすこと  
 ④「誠実」  
 ⑤会員になって十数年、多くの仲間との出会いがあり、楽しく過ごさせていることに感謝しています。  
 これからも健康に気を付けて



十三班  
小野富朗

頑張りたいと思います。今後とも宜しくお願いします。

①コイン蒐集（記念コイン、外国コイン・紙幣）  
 ②コーヒー、酒類（月五日、休肝日）  
 ③腿上げ運動、温泉めぐり  
 ④「謙虚」「協調」  
 ⑤シルバーに入会して十年過ぎました。やること全て経験がなく、周りの方々に迷惑をかけました。服装や言葉使いなど、一人暮らし家庭での仕事は特に気を使っています。お客様はお金を払っているのです。友達言葉で話す會員がいました、敬語を使って接しましょう。自分のため、センターのため。



二十班  
奈良忠夫

①山菜採り、登山  
 ②コーヒー、酒類  
 ③体操、散歩  
 ④「素直」「思いやり」  
 ⑤私は庭木班に所属していますが、健康維持にとても役立っていると思います。  
 いい汗をかき、適度の緊張感もあり、仲間と楽しく仕事が出来ているので感謝しています。今年も宜しくお願いします。



十班  
本間鉄郎

①音楽、スポーツ（アーチェリー）  
 ②コーヒー  
 ③体を動かすこと  
 ④「努力」「感謝」  
 ⑤会員になって十三年目になります。仕事の内容もいろいろ経験してきました。多くの先輩達に指導していただいたおかげと感謝しています。  
 これからも健康に気を付け、少しでもお役に立てればと思っています。

## 「介護補助員講習」 を受講して



十六班  
滝沢 つゑ

この度、すばらしい講師の先生に恵まれ、とても楽しい六日間の座学と実技を修了することが出来ました。

介護は、その人の豊かさと付き合い合うこと、思いやりや人間性にあふれていることだそうです。その人の現在までの歴史や楽しかったこと、苦しかったこと、介護はそのことから始まるそうです。

最近は一入暮らしの老人が増えているそうです。特に、老人宅を訪問したら、明るい笑顔でお話をするのが大事だそうです。

また、認知症の方は大変で、家族の思いやりの心が必要だそうです。昔のことはすっかり覚えていませんが、現在のことがはつきり認識できていないようで、一番困るのは昼夜に関係なく出歩こうとするので、家族は本当に大変だと思います。

今は施設に入れたりする人が多くなっているようですが、ここに問題があります。

入所するにはお金がかかります。本人の収入が無ければ、家族や兄弟の負担になってしまいます。これには周囲の理解と経済的なゆとりが無いと無理だと思います。本当に大変な社会になってきましたね。一にも二にも「お金」ですね。



介護が必要になった場合、私たちは何もわかりません。最初にすることは、自分が住んでいる地域の「包括支援センター」に行つて相談することです。ケアマネジ

ヤーがいて、いろいろ相談に乗りアドバイスしてくれるそうです。

いつかは私もお世話になるかも知れませんが、今は自分の健康に気をつけて、仕事の依頼が入った場合は今回学んだことを思い出しながら頑張りたいと思います。

会員の皆さんも、いろいろな講習会に参加してみても如何でしょうか。

平成二十八年も皆さんにとって良い年でありますよう、お祈りいたします。

## 「シルバーに入会して」



二十班  
木越 恵 勇

昨年四月末、桜が満開の頃シルバー人材センターの会員になり、五月から大館市田代総合支所で管理人として当直の業務（午後五時から翌朝九時まで）に就いてから、早いもので八カ月余り経ち、新しい年を迎えることになりました。

入会のきっかけは、近所のTさんの紹介でした。Tさんは支所で管理人の仕事をしており、私の人生のよき先輩です。このたび就業するに当たり、実践が必要とのこととで三回ほど支所で管理業務の指導をしていただきました。

仕事は、一週間交替で毎月二週間の勤務となります。当初、一週間の休日がエアポケットとなり、「注意力」「記憶力」等が散漫、忘却して休日明けの初日などは不注意なミス等があり、何回かTさんに電話して適切な対応や助言を求めたものです。流石に今では単純なミスはありませんが、常に緊張感をもって業務に当たっています。また、お互いに気付いたことや、特に注意すべきこと等を情報交換して大事なことを確認することもあります。さらに、職員の方々の軽微な見落とし等を発見して対処することも最終的な責任を負う管理人の仕事ですので、言い訳は許されず慣れによる思い込み等は厳禁です。

この仕事に就いてから実感していることは、職員の方々が退行時に「ご苦労様です」と声掛けしてくれることの安堵感です。言外に「後は宜しく願います」との

心情が感じられ、形式的ではなく笑顔で(特に女性職員)心底そう思っていることが表情に見てとれます。こちらでも感謝で返答に力が入ります。「礼に始まり礼で終わる」と言われる人間関係の所為は、つまるところ、「挨拶で始まり挨拶で終わる」と同義語であることを知らされる毎日です。

また、私の都合によりローテーションを保てない時には、いつも快く勤務を交替してくれるTさんの思いやりに感謝しています。今日の世相、人間関係のあつれきや不都合などで嫌な思いを致すことが多々ありますが、善良な人間関係や近所付き合いを一層深めたいものです。そのためにも、言葉や挨拶は欠くことができない大事な手段です。

余談ながら、地域活動に携わって約三十年になります。今年の四月に会長を引受けなければならぬことになり、三百を超える世帯を有する地域をまとめることは大変な労力が必要です。ほとんど無償の役職を長年継続してきましたが、現役を退いた現在、最大の責任ある立場で地域活動を続けるためには、そこそこの経済的安定がなければできないことです。この

ためにもシルバー会員となつて多少でも収入があることは助かります。

私が好きな詩の一節を紹介いたします。「人は齢を重ねること老いるのではなく、その心に理想が枯渇したときに老いるのだ」

これからどれほどの年月が用意されているか分かりませんが、目標をしっかりと持ち生きていきたいと思います。今の仕事も初心にかえつて頑張ろうと、決意を新たに筆を置きます。

「遺跡発掘調査補助員講習会」を終えて



三班 布谷保子

日頃、物事をいい加減に聞き、忘れるのを年のせいにしていた私ですが、講習に参加させていただき勉強できましたことは、最高の実りで大変良かったと思っております。

座学での受講内容は、大館の歴

史「位置」と「環境」から始まり、先史・古代、「大館市最古の遺跡は松木高館平の石刃」の出土など、ユーモアたっぷりのお話を聞き、時間の短さを感じました。



また、発掘調査の手順「遺構・遺跡」の種類と調査方法は、資料や写真・映像・実物等でわかりやすく説明してくれましたので、目、耳、頭を使い、高齢の私にも想像力を豊かにしてくれました。

発掘作業の実習は、「片貝遺跡」の発掘現地に移動し、少し暑さを感じましたが、晴れて作業のしやすい気温になりました。

現地では、埋蔵文化財センターの方が案内をしてくれましたが、私たちの健康状態に配慮して「水分補給」を勧めてくれましたので、全員無事に過ごした一日でした。

私たちは、グループ別に作業しましたが、道具の使い方や「ジョレン」と呼ぶ道具があるなど、聞く言葉が知らないことばかりで、日頃の私生活を恥ずかしく思いました。

しかし作業中は、それぞれの持ち場で草刈り、刈り草集め、土の運搬作業などを効率よく進めることが出来ました。日頃のシルバー就業の方々のチームワークの良さではないかと感じました。

最終日は、バスで遺跡現地めぐりです。「矢立廃寺跡」「史跡贅ノ柵(古八幡神社)」等、地図を参考にしながらの見学でした。

市内の遺跡は一定の立地条件に分布しており、教わる事がたくさんありました。

今後は学んだことを生かし、出来る事は行動に生かして行きたいと思っております。

### 部長紹介

#### 会員拡大に向けて



事業部長  
寺田 晃美

平成十五年七月頃、地元新聞で秋田県シルバー人材センター連合会主催の「造園管理講習」受講者募集の案内を見て、長年勤めた会社を退職した年でもあり、同僚と二人で申し込みました。

講師は、長崎造園の長崎貞治会長です。最終受講者は男性十八名、女性二名の計二十名。その時の受講仲間とは、今でも食事を開き親睦を深めています。

私がシルバー会員となったのは十二年前。当時一緒に受講した仲間の一人、齋藤邦雄氏（十六班）の誘いでした。「一泊二日のバス旅行なんだけど、会員の中を知ってる人いないから寺田さんも入会してヨ！」という経緯で、平成十五年九月に会員になりました。

十二月に入って事務局から、四十八滝温泉の管理業務はどうか、

と紹介されたのが初仕事で、平成二十三年二月まで勤務しました。その後、平成二十五年五月の総会で理事に選任され、総務部・事業部・安全部に所属。昨年からは事業部の部長に任命されました。

事業部会では会員の拡大がメインです。会員は年々減少してきており、その歯止めが必要です。そのため、その行動としては、会員による友人・知人への口コミが一番効果的です。是非継続した取り組みをお願いします。

他にも地域班正副班長が中心となり、センター独自制作のポスターを貼ってもらいました。全シ協の公募が決まった、ゆるキャラ「チエブクロウ」のデザインです。

また、地域のイベントを活用して、六月の「田代だけの祭り」と十月の「大館圏域産業祭」では理事・監事が中心となってポケット



また、地域のイベントを活用して、六月の「田代だけの祭り」と十月の「大館圏域産業祭」では理事・監事が中心となってポケット

トテツシユとリーフレットを配りました。次は「比内とりの市」で行う予定です。

さらに、入会促進チラシについては、大館市広報十二月号に挟み込んでもらい、市内全戸に配布することができました。

他、七月四日の「一斉奉仕作業」では、早朝から大勢の参加を頂きありがとございました。

一方、毎年続けてきた会員作品展と一泊バス旅行については、残念ながら中止となりました。次回に期待したいと思います。

前述した「一斉奉仕作業」と、「総会」及び「地域班会議」は、会員みんなに参加して貰いたい行事です。特にこれから地域班会議が開かれますので、大勢の出席をお願いします。事務局との話し合いと同時に、会員同士のコミュニケーションを図る良い機会です。

仲間を増やし、健康維持増進で楽しい人生を送りましょう。

### 福原大館市長を訪問

昨年九月二十四日、佐藤会長と菅原副会長及び事務局長の三人で

市長室を訪問。福原淳嗣市長と面会し、会員の仕事確保と運営費の助成を中心とした、シルバー人材センター事業への理解と支援を要請しました。

飯泉産業部長と松田商工課長も同席してくださり、福原市長からは、会員の皆様への感謝の言葉と引き続き地域のために活躍してくれるよう、暖かくも力強い激励を賜りました。



### 新会員紹介

- |       |    |
|-------|----|
| 山本 操  | 二班 |
| 白川 光雄 | 三班 |
| 白邊 儀雄 | 三班 |
| 渡邊 儀雄 | 三班 |
| 日沼 光蔵 | 五班 |
| 石田 久志 | 六班 |

小野寺	心さ子	七班
鳴海	キヨ子	八班
高橋	意三夫	八班
長田	章	八班
松田	秀二	八班
目時	勉	十一班
伊多波	清一	十三班
齋藤	留美子	十四班
兜森	進	十四班
近藤	敬	十四班
吉田	幸	十九班
田原	孝	十九班
北林	孝	十九班
木村	利	十九班
柴田	夫	二十班
和田	子	二十班
佐藤	子	二十班
山本	敦	二十二班
羽沢	繁	二十三班
	安	二十四班

以上、平成二十七年七月以降に二十四名の方が新しく仲間入りしました。宜しく願います。

## お知らせ

### ●会員継続と年会費自動引落しのお願い

・二月中に、二十八年年度年会費自動引き落とし事務の關係で、継続して会員登録していただけるか、

又は退会されるか、確認のための「通知文書」が配布されます。退会せざるを得ない方は「退会届」の提出をお願いします。継続して会員登録される方は、届出不要です。(期日までに退会届が提出されない場合は、継続して会員登録するものと致します。)

・なるべく退会しないようお願いします。

※継続会員登録の場合、ゆうちょ銀行の通帳から年会費が自動引落しされます。手数料と年会費で3025円です。三月下旬に引落しの予定ですので、通帳残高に不足の無いようお願いいたします。

### ●地域班会議に参加を

・担当の班長・副班長さんから「地域班会議」開催の連絡があります。

・意見交換を図る良い機会です。是非参加して下さい。

### ●確定申告の季節です

・シルバー配分金は、公的年金と同種の「雑所得」です。

・年金と配分金所得のみの方は、六十五万円の特例控除があります。

一方、労働者派遣で就業した方は「給与所得」になります。秋田県シルバー人材センター連合会から「源泉徴収票」が送付されますので、配分金とは区別して申告してください。

### ●三月の入会説明会

三月九日(水)  
三月十六日(水)  
三月二十三日(水)

四月以降は、毎月第二と第四水曜日に開催します。(午前九時開始)

### ●会長杯争奪

#### 新春麻雀大会のご案内

期日 平成28年1月20日(水)  
時間 8時45分開会

会場 シルバー人材センター

参加費 千五百円(賞品、昼食代)

募集人数 先着二十人

申込は事務局へ49-4088

### ●調理講習の案内

期日 平成28年3月7日(月)  
時間 9時開始

会場 大館市立青少年ホーム

募集人数 先着十六人

持ち物 三角巾、エプロン、手拭

申込は事務局へ49-4088

## 編集後記

新年あけましておめでとうございませう。会員の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

会報七十号の発行に当たり、福原淳嗣大館市長はじめ、沢山の寄稿を頂き誠にありがとうございました。皆様のご協力に深く感謝申し上げます。

会報発行の都度、悩むのは表紙のデザインですが、今回は鳥潟会館の「雪吊り」を選びました。シルバー会員が丹精込めて作業したものです。厳しい風雪に耐え、春には美しい庭園が蘇ることでしょう。

昨年、安倍総理大臣は、「少子高齢化の流れに歯止めをかけ、誰もが活躍できる『一億総活躍社会』の実現に向けて、政府を挙げて取り組む」と宣言されました。

私達もその一役を担い、シルバー事業の理念である「自主・自立・共働・共助」を基本として、健康を保持し、生きがいをもち、地域社会に貢献できれば幸いです。

今年も皆様のご健康とご活躍を祈ります。

【三浦、安田、伊藤、畠山、本間】